



踏ん張りどころ

ここにかけて、全国的に新型コロナウイルスの新規感染者数が急減し、第5波は収束しつつあります。荒尾市でも新規感染者数0の日が続き、少しほっとします。

ワクチン接種率が上がってきた効果なのか、一人一人の行動変容が奏功したのか、急激な減少の理由ははっきりしませんが、できるだけ今の状況を長く続けなければなりません。また緊急事態宣言が出されたりすると、正月に家族が帰って来られない、という状況が再び生じてしまいます。もつと近いところでは、今月後半には運動会や修学旅行が予定されています。

子供たちには、これまでの感染予防対策をさらに徹底するよう指導しています。今の状況に気を緩めず、何とか踏ん張りたいものです。

後期スタート

今月12日(火)から、後期の学習活動がスタートしました。令和3年度の折り返し点を回ったこととなります。あと半年で、6年生は中学校へ進学し、学校には新しい1年生が入学してきます。7日(木)には、就学時健診を実施し、来年度最上級生となる5年生が、立派に新入予定児たちのお世話をしてくれました。後期は、各学年とも、次の学年に向けた準備期間となります。ズームで行った始業式では、それぞれ、もう少し努力すれば達成できそうな目標を設定して、日々取り組んでいくようにと話をしました。来年度への準備で一番大切なことは、今の学年で身に付けておくべき内容をきちんと身に付けることです。一人では難しくても、先生方や家族、友達の支援や協力を得ながら、力をつけていってほしいと思います。そのためにも、素直な心で人やものごとと向き合って欲しいと思います。

運動会

当初は5月に実施予定でしたが、コロナ禍で延期になっていた運動会を、今月23日(土)に実施します。「踏ん張りどころ」の稿でも書きましたが、現在は感染状況も落ち着いており、この調子なら予定どおり開催できるのではないかと、期待しています。

10月の記録を更新する真夏日が続く中、子供たちは練習に励んできました。熱中症を防止するため、途中で水分補給しながらの練習です。コロナ感染防止と熱中症防止と両方の対策を打ちながらの練習となりました。親父の会の皆様にも頑張っていたいただきました。運動会前に草刈りを行いたいとの申し出をいただき、16日(土)に汗を流していただきました。ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。運動会の参観については、感染防止の観点から制約を設けており申し訳なく思いますが、ご理解の上、応援を願います。

残暑から一転

残暑の中、運動会の練習に励んでいた、と書いたら、その翌週、18日の週は一転して晩秋のような気温となり、朝は長袖が必要なようになってきました。登校中の中学生も、ほとんどが冬服に衣替えしています。こんな急激に気温が変化すると、体がついていくのも大変です。今週末には運動会、来週末には修学旅行と、大きな行事が控えていますので、各ご家庭ではお子さんの体調管理に十分気を配っていただきたいと思います。

日が落ちる時刻も随分早くなってきました。午後6時過ぎまで遊んでいる子供がいるという話もときどき聞かれます。学校では、九月、十月は午後5時半までには帰宅するように指導を行っていますので、ご家庭でも、お子さんが何時頃帰宅しているのか、確認をお願いします。一気に季節が変わって戸惑いますが、心と体を秋に合わせたいと思います。